

令和元年度事業報告

1 会議・事業等開催一覧

開催日:事業区分		○運営事業 □人づくり事業 ☆ツーリズム・ガイド ◆ジオの恵み関連事業
4月6日	□☆	ジオパーク講座「インタープリテーション講座」(伊達市)
4月12日	○	海南島調査(~16日)
4月19日	○	観光委員会
4月22日	○	住民ガイド委員会
4月25日	○	第17回 JGN 理事会(東京)
5月8日	○□	火山マイスター運営委員会、火山マイスター認定審査委員会、学識顧問会議、
5月9日	○	教育普及委員会
5月11日	□	親子有珠山登山会(有珠山)
5月12日	□☆	ジオパーク講座「有珠山の特徴的な植生」(有珠山)
5月13日	○	協議会定例総会
5月25日	○	JGN運営会議(東京)
5月26日	○☆	地球惑星科学連合大会(千葉県、~30日)
5月27日	○	JGN通常総会、ジオパークによる地域活性化推進議員連盟総会(東京)
6月1日	□☆	ジオパーク講座「ガイドのためのプログラムづくり」(洞爺湖町)
6月14日	○	住民・ガイド委員会
7月9日	○	幹事会
7月14日	□☆	北海道博物館 ジオパークまつり 出展(札幌)
7月17日	○	西山散策路火口散策路景観整備
7月18日	○	JGN 事務局長会議(東京)
7月26日	○	世界ジオパーク再認定審査(~29日)
8月23日	□	マイスター養成講座(伊達市、西山散策路~24日)
9月3日	○	アジアジオパークネットワークシンポジウム(インドネシア、~6日)
9月9日	○	高校生津波サミット対応
9月10日	○	ICONポストカンファレンス対応
9月19日	○◆	ジオピザ体験(洞爺保育所)
9月25日	○◆	ジオピザ体験(本町保育所)
10月7日	○□	北海道ジオパークガイド研修会(~8日)
10月13日	○	火山マイスター認定審査
10月19日	○	壮瞥町子ども郷土史講座 ジオパーク講話(壮瞥町)
10月20日	○	伊達郷土史研究会 ジオパーク講話
10月26日	○	北海道火山勉強会(~27日)
10月31日	○☆□	JGN おおいた大会(~11月4日)
11月17日	○	壮瞥町図書フェスティバル
11月19日	○	全道ジオパーク連絡会議
11月22日	○	全道上下水道職員研修会 ジオパーク講話
11月22日	○☆	環境省連携事業 わくわくワークショップ
12月15日	○	洞爺自治会連合会研修会、ジオパーク講話(洞爺総合センター)
1月11日	○	財田自然体験ハウス連携企画(~12日)
1月16日	○	ジオパーク構成市町幹事会
1月28日	○	ユネスコ世界ジオパーク認定地域事務局長会議(東京)
2月20日	○	JGN 役員地域事務局長会議(東京)
3月3日	○	観光委員会 ※ <u>書面会議に変更</u>
3月7日	○	こどもレストラン in 洞爺湖有珠山ジオパーク(だて歴史の杜食育センター) ※ <u>延期</u>
3月14日	○	ジオパーク講座「ガイドのためのリスクマネジメント」 ※ <u>延期</u>

2 主な事業

(1) 世界ジオパーク再認定審査対応

① プログレスレポート（再審査基礎資料）

学識顧問の皆様や、各市町観光協会、各ガイド団体等の協力のもと、世界認定以後の取組状況を取りまとめた「プログレスレポート」を作成し、英訳のうえ、GGN及び国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）担当部局へ提出。（前年度）

② 現地審査（7/26～29）

審査員：

- ・パトリシオ・メロー（アラリペ UGGp 事務局長、カリリ地域大学学長）
- ・ヘニング・ツェルマー（ハルツ UGGp 地質学者）

③ 審査結果

再認定

(2) 各種会議出席

① 第9回 UGG 国際会議（インドネシア・リンジャニ ロンボク島）

- ・事務局員 2名 参加
- ・口頭発表 発表者：加賀谷事務局員 「先住民族（アイヌ）による過去の火山災害の伝承と、洞爺湖有珠山ジオパークにおけるアイヌ言語を紹介する取り組み」
- ・JGN共同ブース出展



【事務局 口頭発表】



【JGN共同出展ブース】

② 第10回日本ジオパーク全国大会2019 おおいた大会（大分県大分市、豊後町）

- ・事務局員 3名参加
- ・ジオパーク・パートナー 参加補助 1名（伊達市民）
- ・ポスター発表 発表者：武川事務局長「洞爺湖有珠山ジオパーク 10年の活動」
- ・JGN共同ブース出展、PRブース出展



【プレジオツアー】



【火山実験ブース】



【分科会】

(3) 環境省連携事業

支笏洞爺国立公園・洞爺湖有珠山ジオパーク連携イベント「ワクワク湧〜クショップ」を実地した。本イベント内では支笏洞爺国立公園・洞爺湖有珠山ジオパークが持続可能な観光地域づくりに寄与するためのヒントとなるような講演とグループディスカッションが行われた。



(4) ジオサイト保全に関する活動

① 西山山麓火口散策路（旧国道 230 号等）草刈り作業

環境省北海道地方環境事務所による「有珠山周辺保全活用検討会」（H28～H29 年度）で示された、支笏洞爺国立公園の特別保護地区において有珠山の火山活動を学べる教育の場としての利用が期待される旧国道 230 号等の整備作業を行った。

作業にあたり住民ボランティア 28 名の協力があった。



【作業前】



【作業後】



【作業前】



【作業後】

(5) 地域教育普及促進事業

① 洞爺湖有珠火山マイスター認定審査

令和元年度審査：2 名受験 2 名合格（認定者計 54 名）

合格者：江幡文彦さん（伊達市）、田中博子さん（豊浦町）

現時点の認定者：

伊達市 12 名、豊浦町 4 名、壮瞥町 12 名、洞爺湖町 18 名



【火山マイスター合格者】

② ジオパーク野外学習テキスト利用状況

	冊子配布数				ダウンロード数
	伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町	
「有珠山で、大地の変化を感じてこよう！」 (小学・中学理科)	185	0	0	71	585
「大自然に育まれた先人の知恵にふれよう！」 (小学・中学 社会)	170	40	25	34	56
「有珠山で森の誕生と変遷を学んでこよう！」 (高校生物)	95	0	0	0	72

③ 親子有珠山登山会

ジオパーク圏域内の児童・その家族を対象に、活火山有珠山や自然環境、動植物を知り、火山との共生について学ぶ機会とした。火山マイスター2名が講師を務めた。

〈コース〉

洞爺湖文化センター集合(バス) ⇒ 金比羅山側林道ゲート ⇒ 北西外輪山尾根 ⇒ 第4火口…(徒歩)…有珠新山山頂…大有珠山頂(昼食)…(徒歩)…第4火口(バス) ⇒ 洞爺湖文化センター 解散

〈参加者〉

伊達市27名、洞爺湖町5名、その他2名 合計34名



(6) ジオツーリズム普及促進

① ジオツーリズム等普及資材作成

- ・三つ折りリーフレット増刷(日・英20,000枚、繁・簡体字10,000枚を予定)

② 視認性強化

- ・のぼり配布数 伊達市2枚、豊浦町10枚、壮瞥町49枚 洞爺湖町33枚
- ・道南バス車両 ステッカー(7台)



【のぼり】



【道南バスステッカー】

③ ガイド団体・住民活動・研究活動支援

- ・ジオパークエリア内のガイド等のネットワーク化（ジオパーク・パートナー制度の運営）※161名登録
- ・ジオパーク・パートナー 1名にJGNおおいた大会への参加助成
- ・ジオパーク講座の開催（計6回）
- ・今年度は残り3回の実地を予定

事業名	参加者数	内訳				
		伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町	その他
4/6 ガイドのためのインター プリテーション	8	2	1	1	3	0
5/12 有珠山の森の秘密	29	15	1	2	7	4
6/1 ガイドのためのプログラムづくり	5	0	1	2	2	0
8/25 火山マイスター養成講座① (座学)	46	21	3	6	12	4
8/26 火山マイスター養成講座② (野外)	15	5	2	4	3	1
1/11～12 火山を作ってみよう	25	5	0	2	5	8
3/14 ガイドのためのリスク マネジメント（予定）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期					
計	128	48	8	17	31	17



【ジオパーク講座】
「ガイドのためのプログラムづくり」



【ジオパーク講座】
火山マイスター養成講座



【ジオパーク講座】
「火山を作ってみよう」

④ イベントへの参加・出展

- 7/14 北海道博物館ジオパークまつり出展
(主催：北海道博物館/札幌市)
- 10/19 壮瞥町子ども郷土史講座「食べれる火山実験」
- 10/20 伊達郷土史研究会 ジオパーク講話



【伊達郷土史研究会】

- 10/26 北海道火山勉強会（主催：北海道火山勉強会事務局）
11/11 全道上下水道職員研修会
11/17 壮警町図書フェスティバル（主催：壮警町教育委員会/壮警町）
12/15 洞爺自治会連合研修会



【北海道火山勉強会】



【壮警町図書フェスティバル】

（7）ジオの恵み普及促進

① ジオピザのPR

9/19 ジオピザ体験（洞爺保育所）

9/25 ジオピザ体験（本町保育所）

他、壮警小学校5年生親子レク、壮警町自治会事業でピザ窯の利用あり



【ジオピザ体験】



【ジオピザ体験】